沼津市市制 100 周年記念市民提案事業概要

【学生団体】

事業名称	沼津市制 100 周年記念 杉原幸子氏を通して沼津の高校生と香川の高校生が交流を深める
団体名	香川県高校生人道プログラム
内容	杉原幸子氏: 沼津で生まれ (今年が生誕110 周年の記念年)、その後岩手県達野市で幼少期を過ごし、高校は香川県立高松高等女学校(現高松高校)で3年間多感な時期を過ごす。卒業後東京に住まいを移し、そこで外交官であった杉原千畝と出会い結婚した。その後第二次世界大戦中にリトアニアで発行された「命のビザ」により約6,000人のユダヤ難民の命が救われることになった。 杉原夫妻の人道的な行動については後世語り継がれ、日本で唯一沼津には杉原夫妻を顕彰した石碑が港口公園に建っている。 (目的及び活動)・沼津の高校生と香川の高校生が杉原幸子氏のご縁にあやかって、ウクライナで戦争が起きている今、「国際平和」「民族融和」「人道」について熱く議論を交わす。21世紀を生きる若者が世界を見据え、戦争のない未来を切り開いていくために互いに歩を進めていく。 ・11月の碑前祭にも2名の高松高校の生徒が参加し、顕彰碑の前で杉原幸子氏への想い、平和な未来についてスピーチする。 (日時・場所)令和5年(杉原幸子氏生誕110年)11月5日(日)午前港口公園、杉原夫妻顕彰碑前令和5年(2月28日(木)午前沼津市役所内会議室→港口公園→沼津市内(沼津市内散策及び自主研修)沼津のいいところを高校生同士が散策する。沼津東高校/沼津市立高校/桐陽高校高松高校(杉原幸子氏母校)/高松商業高校/高松工芸高校沼津市3校・香川県3校の高校生同士がグループになり、沼津の名所、いいところを巡る。沼津の綺麗なところ、美味しいところ、映えるところを一緒に廻り交流を深める。沼津の高校生にとっては地元の素晴らしさ再発見であり、香川の高校生にとっては沼津の素晴らしさを知る機会になる。
問合せ先	電話:090-2789-2321 (香川県高校生人道プログラム、三﨑)